









〈本体商品の取付情報〉

年 式	型 式	車 種	最大取付数		本 体 の 取 付 方 法						オプション	
			ト レ ー ド イ ン	ア ド オ ン	キ ット レ ス	取付キット使用			備 考	1Dサイズ		2D一体機
						型 番	主な付属品	希望小売価格 (税別)		46 サイズ		46 サイズ
H17/12~H20/9	H58A系 H53A系	ダ ッ シ ュ	純正1DIN ラジオ付	1D	○			注3		注17		×
			オーディオレス	1D	×	KK-M16D <sup>Ⓡ</sup>		4,500円	注12,17	◎	×	
			純正2DINオー ディオ付(注13)		×	○			注16		注14,15	◎






- (注3) パネルキットKK-M24FP<sup>Ⓡ</sup> (希望小売価格3,500円、税別) / KK-M14FP<sup>Ⓡ</sup> (希望小売価格3,500円、税別) には14Pコネクタが同梱されています。  
 (注12) オーディオレス車の場合は純正ブラケットが装着されていないため、取付キットKK-M16D<sup>Ⓡ</sup>を使用して取付けます。但し、同梱のパネル (1枚) とブラケット (1セット) が余ります。  
 (注13) メーカーオプションまたはディーラーオプションで2DINオーディオが装着されている車両で、2D窓付車の場合。  
 (注14) 純正オーディオを取付けているブラケットとパネルを使用してキットレス取付けが可。  
 (注15) 本体の配線にはパネルキットKK-M14FP<sup>Ⓡ</sup>またはKK-M24FP<sup>Ⓡ</sup>のどちらかを購入し、同梱の14Pコネクタを使用して配線します (パネルキットに同梱のパネルは使用しませんので余ります)。  
 (注16) パネルキットKK-M14FP<sup>Ⓡ</sup> (希望小売価格3,500円、税別)、KK-M24FP<sup>Ⓡ</sup> (希望小売価格3,500円、税別) には14Pコネクタが同梱されています (但し、取付ける場合にパネルは純正パネルを使用しますので、パネルキットに同梱のパネルは余ります)。  
 (注17) 純正1DINラジオ付またはオーディオレス車に2D一体機または1D+1D取付けをする場合は、ディーラーオプションの「2DINオーディオ取付キット」(MZ598321) を購入すれば取付可になります。但し、この場合は1D+1D窓口の仕切りの切取加工とパネルキット (KK-M14FP<sup>Ⓡ</sup>またはKK-M24FP<sup>Ⓡ</sup>のどちらか) の購入が必要です (詳細は下欄の“純正2DINオーディオ付”を参照してください)。  
 (注18) パネルキットKK-M14FP<sup>Ⓡ</sup> (希望小売価格3,500円、税別) にはパネルが2枚同梱されていますので、1枚余ります。

〔取付キットの主な付属品の記号〕

接続が可能な配線	配線コネクタが付属	電源用アンブロックが付属	取付キットに 化粧パネルが付属
	トレードイン取付け専用		
3電源 (ACC、常時、イルミネーション)			
3電源+フロント・スピーカー			
3電源+フロント・スピーカー+リア・スピーカー			

接続方法は取付キット内の取付説明書に掲載。

〔別売オプション関係の記号〕 …… 三菱車

◎	取付化粧パネルが不要	D46サイズをキットレス取付けする場合には、別売の化粧パネルが不要なことを表します。 D46サイズを取付キットを使用して取付ける場合に、取付キット付属以外の、別売化粧パネルが不要なことを表します。
	三菱車用パネルキット KK-M14FP <sup>Ⓡ</sup> を使用	三菱の14P車に、D46の1Dサイズをキットレス取付けする場合には、別売の三菱車用パネルキットKK-M14FP <sup>Ⓡ</sup> (3,500円、税別) 使用で、1D+1Dの取付けが可能です。 KK-M14FP <sup>Ⓡ</sup> には、トレードイン取付け専用の14Pコネクタが同梱されています。
	三菱車用パネルキット KK-M19FP <sup>Ⓡ</sup> を使用	三菱の9P車にキットレス取付けする場合には、別売の三菱車用パネルキットKK-M19FP <sup>Ⓡ</sup> (3,500円、税別) 使用で、D46サイズの1D+1Dの取付けが可能です。 KK-M19FP <sup>Ⓡ</sup> には、トレードイン取付け専用の9P/5Pコネクタが同梱されています。
	三菱車用パネルキット KK-M24FP <sup>Ⓡ</sup> を使用	三菱の14P車に、D46の2Dサイズ一体機をキットレス取付けする場合には、別売の三菱車用パネルキットKK-M24FP <sup>Ⓡ</sup> (3,500円、税別) を使用します。 KK-M24FP <sup>Ⓡ</sup> には、トレードイン取付け専用の14Pコネクタが同梱されています。 ※但し、オペレーションフラップ機構の2Dサイズ一体機を取付ける場合は、両面粘着シールを左右側面のみ貼付けてください。
	三菱車用配線キット KK-M05P <sup>Ⓡ</sup> が使用可能	三菱の20P車にキットレス取付けをする場合には、三菱車用配線キットKK-M05P <sup>Ⓡ</sup> (2,500円、税別) が使用できます。KK-M05P <sup>Ⓡ</sup> には、トレードイン取付け専用の20Pコネクタの他に、アンテナ電源用変換コードとパネルスペーサー (窓口周囲の隙間を塞ぐスポンジテープ) が同梱されています。
	汎用モニター取付金具が使用可能	汎用モニター取付キットKW-27V II <sup>Ⓡ</sup> (12,000円、税別) がシート取付ボルト部に取付可能です (車種により、助手席シートが当たったり、スライドが充分できなくなる場合がありますので、注記文に注意して取付けてください。また、車種によっては、KW-27V II <sup>Ⓡ</sup> 付属のロッドが使用できない場合もあります)。 (注) … KW-27V II <sup>Ⓡ</sup> は、助手席エアバック装着車で、エアバックの作動に支障のある場合には、ご使用にならないでください。

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット							注記 B	ボックスタイプ				ユニットタイプ				サテライト		
			TS-V173S	TS-C1730S C1730	TS-F1730S F1730	TS-C1630S C1630	TS-F1630S F1630	TS-F1030S F1030					TS-X480G X380	TS-X180	TS-E1796	TS-E1676	TS-E1396	TS-E1076	TS-G1030	TS-STH1100	TS-STH700
ワゴン	ドア		①⑭	①④⑭	◇①④	×	×	×							×	×	×	×			
	後席側面		⑭	⑤⑭	◆⑤	×	×								×	×	×		×	×	×

注記  
① 純正16cmスピーカー付車の場合に可（一部仕様により付かないという情報がありますが、純正スピーカーが16cmサイズ以外の場合には未調査となります。但し、鉄板に直接取付けることにより取付可能ではないかと推測されます）。  
④ 車両配線と接続する場合は、車両配線が鉄板の表側にあるため、スピーカー用穴の上部にある鉄板穴より車両配線を裏側へ入れて、スピーカー側コードと接続します。なお、配線が届かない場合は車両配線のクランプ部分を外すと接続が可能です。  
⑤ 車両配線が鉄板の表側にあるため、車両配線に接続したスピーカー側コードを、スピーカー穴下方にあるシートベルト取付部より入れ、奥側の鉄板穴より裏側へ通してスピーカーに接続しますが、配線が届かないのでスピーカー側コードを延長する配線加工が必要です。  
⑥ リアピラー部トリムの取付強度が弱いため取付不可。  
⑭ 車両側のスピーカー取付穴がスピーカーの外側になるため、TS-V173S・C1730S・C1730の取付けにはφ16mm×φ5.5mm程度の平座金を別途用意する必要があります。

〔カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可（スピーカーに付属のコネクター使用）	⊕	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
◇	取付可（スピーカーに付属のブラケット等使用）	☒	取付可（別売の「スピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
□	取付可（別売の「スピーカー取付キット」使用）	☑	取付可（別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
⊖	取付可（別売の「インナーバッフル」使用）	×	取付不可
⊙	取付可（配線加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可（スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要）		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	△	取付可（別売の「スパーサー」使用）
●	取付可（鉄板加工が必要）	▲	取付可（別売の「スパーサー」使用で、鉄板加工が必要）
○	取付可（スピーカーに付属のスパーサー使用）	□	取付可（別売の「スピーカー取付キット」使用）
●	取付可（スピーカーに付属のスパーサー使用で、鉄板加工が必要）	×	取付不可
		空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可（サードシート未使用時に限り取付可）
		×	取付不可
△	条件付きで取付可（注記参照）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。